

令和4年度 保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和5年2月28日

事業所名：児童発達支援センター もも 保護者等数（児童数）71名 回収数68名 割合96%

チェック項目		はい	いいえ	どちらとも いえない	ご意見
環境・ 体制 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	64	0	4	・広い遊戯室で子供達が思い切り走り回れるのでとても良いと思います
	② 職員の配置数や専門性は適正であるか	61	1	6	・どんな専門の先生がどのくらい居て、どこでどう発揮してるのかがよく分かってないので ・個別訓練をやってほしい
	③ 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	65	0	3	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	66	0	2	
適切な 支援の 提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	66	0	2	
	⑥ 児童発達支援計画には、「本人支援」「移行支援」「家族支援」「地域支援」の内容から子どもに必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	66	0	2	・いつもわかりやすく説明をいただいています。
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	63	0	5	・面談を行い児発管、担任から普段の様子、今後の課題、支援の内容等わかりやすく説明してもらっています。
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	60	0	8	・活動、行事が多く子供たちの様子も写真販売で見られるのでうれしいです。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	26	11	31	・他の幼稚園と交流があるのかよくわからなかった為回答できませんでした ・COVID-19の影響で外部との交流は減っていると思う。
	⑩ 運営規定に基づいた契約書や利用負担等について丁寧な説明がなされたか	67	0	1	・十分な時間を取り細かく説明してくれる。
保護者 への 説明 等	⑪ 「本人支援」「移行支援」「家族支援」「地域支援」に基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	66	0	2	
	⑫ 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）が行われているか	39	6	23	・問題があった時に相談に乗ってもらったりアドバイスを頂いたりしているのでいつも参考にさせてもらっています。 ・コロナ禍で難しいかと思います
	⑬ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	64	1	3	
	⑭ 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	62	0	6	
	⑮ 父母の会の活動の支援や、保護者等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	30	12	26	・保護者同士の活動がなかった為。 ・前年度よりは機会ができてきていると感じる。 ・子供から目が離せず他の保護者との交流は深めにくい。 ・コロナで仕方ないと思います。 ・家族参加行事があるが頻度が多く参加しづらい。
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	63	0	5	

	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮がなされているか	62	1	5	
	⑱	定期的に開放やホームページ等で 活動概要や行事予定、連絡体制等の 情報や業務に関する自己評価の結果を 子どもや保護者に対して発信されているか	62	1	5	
	⑲	個人情報の取扱いに 十分注意されているか	66	0	2	
非常時 の 対応	⑳	緊急時対応マニュアル、 防犯マニュアル、 感染症対応マニュアル等を策定し、 保護者に周知・説明されているか。 また、発生を想定した訓練が 実施されているか	64	0	4	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ陽性者が出た際に、社会的にその頃はこども園などでは濃厚接触者が5日間の自宅療養だったが、ももは3日間だったのは理由がよくわからなかった。その後5日間に変更されていたので、常時見直しはされているのだと感じられた。 ・感染症対策は保健所の指導通りに行われているが、他の保育所や職場が独自の対策をとっているため、ももの対策が厳しすぎると感じる。発熱の原因が追及出来、陰性で体調も悪くなければ翌日からでも登園させて頂きたい。発熱であれば検査をする流れなので、原因は分かるはず。
	㉑	非常災害の発生に備え、 定期的に避難、救出、 その他必要な訓練が行われているか	62	0	6	<ul style="list-style-type: none"> ・子供の避難訓練を写真で見れることはすごく安心できます。
満足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	62	0	6	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月の歌や季節のイベントがあり、子どもが出来事を楽しそうに話してくれるようになった。 ・土日も開所してもらいたいくらい楽しみにしています。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	63	0	5	<ul style="list-style-type: none"> ・とても満足しています。支援についてはもちろんですが、どの先生もいつも笑顔で接して下さり、園の雰囲気もとても良いと感じました。 子供の変化と一緒に喜んで下さったりするのでそういったところがとても嬉しいです。 温かい先生が集まっている園だなと感じました。 ももに通い始めて少しずつ出来る事も増えて来たので、今後も楽しみです。 いつも本当にありがとうございます。

お忙しい中、今年も保護者の方から事業所評価をして頂き誠にありがとうございます。
皆様のご意見を参考にさせて頂き、今後も職員一同努力していきたいと思えます。
これからもよろしくお願いいたします。

令和4年度 事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和5年2月28日

事業所名 児童発達支援センターもも

職員33名回答

		チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	22	0	11
	2	職員の配置数は適切であるか	13	5	15
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	23	4	6
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。 また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	29	1	3
業務 改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	15	4	14
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	19	2	12
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	22	2	9
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	11	3	19
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	8	20
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	23	1	9
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	16	5	12

適切な支援の提供	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	17	3	13
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	21	3	9
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	18	3	12
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	23	2	8
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	19	5	9
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	15	4	14
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10	7	16
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	21	3	9
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	26	1	6
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	22	2	9
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	14	4	15
	23	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	19	2	12
	24	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	16	3	14

	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	20	2	11
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	20	4	9
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	7	17
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	21	8
	29	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	7	12	14
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	22	3	8
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	9	12	12
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	21	1	11
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	25	2	6
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	20	2	11
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	9	13	11
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	26	1	6
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	26	1	6

	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	29	2	2
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や 情報伝達のための配慮をしているか	26	2	5
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っているか	7	11	15
非常時等の 対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に 周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	26	2	5
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、 救出その他必要な訓練を行っているか	28	1	4
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の こどもの状況を確認しているか	31	1	1
	44	食物アレルギーのある子どもについて、 医師の指示書に基づく対応がされているか	27	0	6
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で 共有しているか	29	1	3
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、 適切な対応をしているか	16	4	13
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかに ついて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に 十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に 記載しているか	15	4	14